



## 2022年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年5月13日

上場会社名 北沢産業株式会社  
 コード番号 9930 URL <https://www.kitazawasangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 正樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石塚 洋

TEL 03-5485-5020

定時株主総会開催予定日 2022年6月29日

配当支払開始予定日

2022年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	15,602	9.1	369		423	330.5	154	
2021年3月期	14,298	12.8	16	94.5	98	72.6	37	

(注) 包括利益 2022年3月期 33百万円 ( %) 2021年3月期 195百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	8.32		1.7	2.5	2.4
2021年3月期	2.04		0.4	0.6	0.1

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 百万円 2021年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	16,745	8,904	53.2	478.98
2021年3月期	16,785	9,030	53.8	485.78

(参考) 自己資本 2022年3月期 8,904百万円 2021年3月期 9,030百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	552	111	92	4,437
2021年3月期	543	274	92	4,089

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期		0.00		5.00	5.00	92		1.0
2022年3月期		0.00		5.00	5.00	92	60.1	1.0
2023年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00		46.5	

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,310	4.6	270	13.0	305	13.4	120	9.1	6.46
通期	16,370	4.9	430	16.5	490	15.8	200	29.9	10.76

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期	23,818,257 株	2021年3月期	23,818,257 株
期末自己株式数	2022年3月期	5,228,155 株	2021年3月期	5,228,065 株
期中平均株式数	2022年3月期	18,590,154 株	2021年3月期	18,590,249 株

(参考)個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	15,642	9.4	352		406	277.8	126	
2021年3月期	14,297	12.7	20	92.0	107	67.2	16	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	6.80	
2021年3月期	0.91	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
2022年3月期	16,508		8,702		52.7	468.10		
2021年3月期	16,944		8,853		52.3	476.25		

(参考) 自己資本 2022年3月期 8,702百万円 2021年3月期 8,853百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	8,300	3.9	290	1.0	110	32.5	5.92	
通期	16,350	4.5	475	17.0	190	50.8	10.22	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(収益認識関係) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益に回復の兆しが見られたものの、新型コロナウイルス感染症の長期化により、個人消費の回復には遠く及ばず、厳しい状況が続きました。また、2月に発生したウクライナ危機、3月以降の急激な円安により、世界的な原材料や資源価格の高騰も当面続くものと予想され、先行きは依然として不透明な状況となっています。

当社グループの主要取引先である外食産業におきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種の普及とともに客足は戻りつつあるものの、消費者の動向は慎重であり完全な回復には程遠い状況であります。

このような状況のなかで、当社グループの当連結会計年度の売上高は156億2百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

利益面では、営業利益3億69百万円（前年同期は16百万円の営業利益）、経常利益4億23百万円（前年同期比330.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1億54百万円（前年同期は37百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### （業務用厨房関連事業）

業務用厨房関連事業につきましては、売上高は152億65百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益は8億13百万円（前年同期比70.3%増）となりました。

#### （不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては、売上高は3億36百万円（前年同期比0.5%増）と微増になりましたが、修繕費用等の増加により、営業利益は2億8百万円（前年同期比2.3%減）と減益になりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### （資 産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%増加し、86億35百万円となりました。これは主に現金及び預金3億47百万円及び商品1億3百万円の増加と受取手形及び売掛金1億47百万円の減少が相殺されたものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.0%減少し、81億9百万円となりました。これは主に、投資有価証券2億52百万円の減少と繰延税金資産1億1百万円の増加が相殺されたものです。

##### （負 債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.2%増加し、65億10百万円となりました。これは主に、未払法人税等1億57百万円の増加と支払手形及び買掛金58百万円の減少が相殺されたものです。

固定負債は前連結会計年度末と比べて0.9%増加し、13億30百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債19百万円の増加と長期未払金7百万円の減少が相殺されたものです。

##### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、89億4百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金1億85百万円の減少と利益剰余金61百万円の増加が相殺されたものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は44億37百万円となり、前連結会計年度末より3億47百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は、5億52百万円となりました。これは主に、税金等調整前純利益3億71百万円、減価償却費2億75百万円及び売上債権の減少額1億47百万円の増加要因と棚卸資産の増加1億35百万円及び仕入債務の減少額58百万円の減少要因が相殺されたものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は、1億1,100万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億9,000万円によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は、9,200万円となりました。これは主に、配当金の支払額によるものです。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
自己資本比率 (%)	51.6	52.6	52.9	53.8	53.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	32.0	28.7	30.9	29.6	26.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	2.4	15.8	3.9	3.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	79.2	11.7	48.4	49.9

自己資本比率 : 自己資本 (期末) / 総資産 (期末)

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産 (期末)

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー / 利払い

(注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

4 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

5 2018年3月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオを算出しておりません。

## (4) 今後の見通し

次期のがわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せないことや、原材料価格やエネルギー価格の高騰が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状態が続くと予想されます。

このような状況の中、当社グループは、新型コロナウイルス感染症下でも需要の高い食品加工場、スーパーマーケットなどの中食への営業強化に努めながら、外食産業の本格的な業績回復時の需要拡大を見据えた営業を展開してまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高163億700万円、営業利益4億300万円、経常利益4億900万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億円を計画しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,089,592	4,437,098
受取手形及び売掛金	2,629,037	2,481,417
商品	1,396,613	1,500,348
製品	3,144	2,050
仕掛品	23,155	19,661
原材料及び貯蔵品	53,248	66,137
その他	149,385	137,078
貸倒引当金	△4,800	△8,400
流動資産合計	8,339,378	8,635,393
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,493,228	6,496,626
減価償却累計額	△3,938,340	△4,058,464
建物及び構築物（純額）	2,554,888	2,438,161
機械装置及び運搬具	711,073	652,174
減価償却累計額	△604,126	△524,401
機械装置及び運搬具（純額）	106,946	127,772
土地	2,826,982	2,782,337
その他	841,382	836,687
減価償却累計額	△671,507	△702,211
その他（純額）	169,874	134,476
有形固定資産合計	5,658,691	5,482,747
無形固定資産		
ソフトウェア	61,314	46,795
ソフトウェア仮勘定	-	28,600
その他	141,097	127,559
無形固定資産合計	202,412	202,954
投資その他の資産		
投資有価証券	2,202,485	1,949,856
破産更生債権等	131,941	147,870
長期貸付金	6,550	6,430
繰延税金資産	111,071	212,944
その他	248,542	238,484
貸倒引当金	△115,725	△131,496
投資その他の資産合計	2,584,866	2,424,089
固定資産合計	8,445,970	8,109,792
資産合計	16,785,349	16,745,185

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,723,060	3,664,859
短期借入金	2,119,000	2,119,000
未払法人税等	33,332	190,924
賞与引当金	105,876	107,662
その他	454,652	428,004
流動負債合計	6,435,920	6,510,451
固定負債		
退職給付に係る負債	955,641	975,600
役員退職慰労引当金	263,288	263,599
長期末払金	80,400	73,200
その他	19,424	18,080
固定負債合計	1,318,754	1,330,480
負債合計	7,754,675	7,840,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,235,546	3,235,546
資本剰余金	2,965,130	2,965,130
利益剰余金	2,911,461	2,973,166
自己株式	△942,436	△942,458
株主資本合計	8,169,702	8,231,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	858,295	673,289
退職給付に係る調整累計額	2,676	△421
その他の包括利益累計額合計	860,971	672,868
純資産合計	9,030,673	8,904,254
負債純資産合計	16,785,349	16,745,185

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	14,298,926	15,602,110
売上原価	10,638,232	11,601,131
売上総利益	3,660,694	4,000,978
販売費及び一般管理費	3,644,234	3,631,543
営業利益	16,460	369,435
営業外収益		
受取利息	86	159
受取配当金	37,478	37,208
受取家賃	9,249	8,529
為替差益	1,688	2,621
受取保険金	12,364	9,709
助成金収入	26,100	-
その他	6,274	7,366
営業外収益合計	93,242	65,593
営業外費用		
支払利息	11,217	11,071
営業外費用合計	11,217	11,071
経常利益	98,484	423,957
特別利益		
固定資産売却益	-	3,361
投資有価証券売却益	-	9,077
特別利益合計	-	12,439
特別損失		
固定資産除却損	1,621	82
固定資産売却損	-	5,234
会員権評価損	-	100
減損損失	66,035	59,402
特別損失合計	67,657	64,819
税金等調整前当期純利益	30,827	371,577
法人税、住民税及び事業税	67,202	235,533
法人税等調整額	1,541	△18,612
法人税等合計	68,743	216,921
当期純利益又は当期純損失(△)	△37,915	154,656
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△37,915	154,656

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△37,915	154,656
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	229,402	△185,005
退職給付に係る調整額	4,158	△3,097
その他の包括利益合計	233,561	△188,103
包括利益	195,645	△33,447
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	195,645	△33,447
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,235,546	2,965,130	3,042,328	△942,403	8,300,602	628,892	△1,481	627,410	8,928,012
当期変動額									
剰余金の配当			△92,951		△92,951				△92,951
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△37,915		△37,915				△37,915
自己株式の取得				△33	△33				△33
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						229,402	4,158	233,561	233,561
当期変動額合計	-	-	△130,867	△33	△130,900	229,402	4,158	233,561	102,661
当期末残高	3,235,546	2,965,130	2,911,461	△942,436	8,169,702	858,295	2,676	860,971	9,030,673

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,235,546	2,965,130	2,911,461	△942,436	8,169,702	858,295	2,676	860,971	9,030,673
当期変動額									
剰余金の配当			△92,950		△92,950				△92,950
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△)			154,656		154,656				154,656
自己株式の取得				△21	△21				△21
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						△185,005	△3,097	△188,103	△188,103
当期変動額合計	-	-	61,705	△21	61,683	△185,005	△3,097	△188,103	△126,419
当期末残高	3,235,546	2,965,130	2,973,166	△942,458	8,231,385	673,289	△421	672,868	8,904,254

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	30,827	371,577
減価償却費	298,569	275,741
有形固定資産除却損	1,621	82
有形固定資産売却損益(△は益)	-	1,873
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△9,077
会員権評価損	-	100
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,460	19,371
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,139	1,786
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,795	15,494
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	293	311
受取利息及び受取配当金	△37,564	△37,367
支払利息	11,217	11,071
売上債権の増減額(△は増加)	298,021	147,619
棚卸資産の増減額(△は増加)	63,372	△135,645
仕入債務の増減額(△は減少)	△229,298	△58,200
未払消費税等の増減額(△は減少)	87,658	△22,535
受取保険金	△12,364	△9,709
減損損失	66,035	59,402
助成金収入	△26,100	-
その他	77,650	△31,926
小計	634,135	599,969
利息及び配当金の受取額	37,566	37,367
利息の支払額	△11,254	△11,103
法人税等の支払額	△155,520	△83,904
保険金の受取額	12,364	9,709
助成金の受取額	26,100	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	543,391	552,037
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△10,791	△21,214
投資有価証券の売却による収入	-	16,018
有形固定資産の取得による支出	△249,045	△109,543
有形固定資産の売却による収入	-	13,474
無形固定資産の取得による支出	△12,530	△13,014
貸付金の回収による収入	2,510	2,720
貸付けによる支出	△5,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△274,856	△111,559
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△33	△21
配当金の支払額	△92,951	△92,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,984	△92,972
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	175,549	347,505
現金及び現金同等物の期首残高	3,914,042	4,089,592
現金及び現金同等物の期末残高	4,089,592	4,437,098

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	業務用厨房 関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,964,056	334,870	14,298,926	—	14,298,926
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,106	15,106	△15,106	—
計	13,964,056	349,977	14,314,033	△15,106	14,298,926
セグメント利益	477,906	213,734	691,640	△675,180	16,460
セグメント資産	7,545,249	2,472,674	10,017,923	6,767,425	16,785,349
その他の項目					
減価償却費	182,750	59,438	242,189	56,380	298,569
減損損失	66,035	—	66,035	—	66,035
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	239,851	493	240,344	10,122	250,467

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△675,180千円には、セグメント間取引消去7,404千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△682,585千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額6,767,425千円には、セグメント間取引消去△59,849千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産6,827,275千円が含まれております。全社資産は主に当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社管理部門に係る資産等であります。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額10,122千円は、主に建物、車輛運搬具の投資額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

### 1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	15,265,729	—	15,265,729	—	15,265,729
その他の収益	—	336,380	336,380	—	336,380
外部顧客への売上高	15,265,729	336,380	15,602,110	—	15,602,110
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,106	15,106	△15,106	—
計	15,265,729	351,487	15,617,217	△15,106	15,602,110
セグメント利益	813,896	208,768	1,022,664	△653,228	369,435
セグメント資産	7,345,936	2,685,019	10,030,956	6,714,229	16,745,185
その他の項目					
減価償却費	171,609	57,843	229,453	46,287	275,741
減損損失	59,402	—	59,402	—	59,402
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	97,102	11,380	108,482	38,632	147,114

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△653,228千円には、セグメント間取引消去5,939千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△659,168千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額6,714,229千円には、セグメント間取引消去△59,994千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産6,774,224千円が含まれております。全社資産は主に当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社管理部門に係る資産等であります。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額38,632千円は、主に建物、車輛運搬具の投資額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載の通り、当連結会計年度の期首から収益認識会計基準を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、報告セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に變更しております。当該変更が報告セグメントの売上高及び利益又は損失に与える影響は軽微であります。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

## (1株当たり情報)

区分	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	485円78銭	478円98銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額 (△)	△2円04銭	8円32銭
潜在株式調整後1株当たり当期 純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利 益金額については、潜在株式が存在し ないため記載していません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利 益金額については、潜在株式が存在し ないため記載していません。

1 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は 親会社株主に帰属する当期純損失金額 (△)	△37,915千円	154,656千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	△37,915千円	154,656千円
普通株式の期中平均株式数	18,590,249株	18,590,154株

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額	9,030,673千円	8,904,254千円
普通株式に係る純資産額	9,030,673千円	8,904,254千円
普通株式の発行済株式数	23,818,257株	23,818,257株
普通株式の自己株式数	5,228,065株	5,228,155株
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	18,590,192株	18,590,102株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。